

# 柔道競技

- 1 日 時 平成29年6月11日(日) 11:00 ~ 開始式
- 2 会 場 大分県立総合体育館 柔道場
- 3 競技種目 団体戦及び個人戦とする。
- 4 競技規定 国際柔道連盟試合審判規定による。
- 5 競技方法 (1) 試合時間は団体戦・個人戦とも3分とする。  
(2) 勝敗の判定は、「有効」・「僅差」以上とする。  
僅差は「指導差が2」以上とする。ただし、同点の場合は代表戦を1回行い、個人戦と同様に必ず優劣を決する。また、個人戦の勝負の判定は「指導1」以上とする。延長の場合は、GSをもって必ず優劣を決する。  
(3) 「技の内容」と僅差の重みは、  
一本勝ち=反則勝ち>技あり>有効>僅差の順とする。  
(4) 団体出場校3校以上の場合は、リーグ戦もしくはトーナメント戦とする。  
(5) 個人戦はトーナメント戦により、勝敗をつける。  
(6) 団体戦の選手選考のため、無差別にて試合をすることもある。
- 6 参加資格 第50回大分県高等学校定時制通信制体育大会実施要項の参加資格に準ずる。
- 7 参加制限 (1) 団体戦1チームの人員は、監督1名・選手5名・補欠2名の計8名とする。  
(ただし選手は、3名以上で出場可)  
(2) 男子個人戦の体重区分は4階級とする。  
65kg以下 65kg超~75kg以下 75kg超~90kg以下 90kg超級  
(3) 女子個人戦の体重区分は軽量・重量の2階級とする。〔~~軽~~60kg→重量〕
- 8 その他 (1) 全国大会選考基準については、試合態度等も考慮する。  
(2) 団体・個人の全国大会選考については、全国大会派遣選考会で決定する。  
(3) 柔道衣背部へゼッケンを縫い付けること。